

令和4年4月28日 庁議 議事要旨

	庁議開催日	令和4年4月28日
	開催時間	午前8時30分～午前10時
	参加者	区長、副区長、教育長、各部長、江戸川保健所長、区議会事務局長、他参与
報告	報告タイトル	えどがわ未来カンファレンス総括について
	所管部署	SDGs推進部
	報告内容	共生社会の実現に向けて、多様な方々から意見・提案をいただくため、令和2年度から3年度にかけて「えどがわ未来カンファレンス」を計8回開催した。18名（区長除く）の委員より、バリアフリーやパラスポーツの推進、SDGsの浸透、区の魅力発信など、計88件の様々な提案をいただいた。これらの提案について、既に対応済みのものを除き、現在の対応状況や今後の方針を所管部でとりまとめていただきたい。
報告	報告タイトル	新庁舎建設に向けた検討経過（建物形状の方針案）について
	所管部署	新庁舎・施設整備部
	報告内容	現在、新庁舎の建物配置や機能等を定める「基本設計方針」の策定を行っている。建物の形状については、13階建て程度とする案と、20階建て程度とする案の2案を検討してきた。このたび、12の視点で両案を分析・評価した結果を踏まえ、新庁舎建設アドバイザリー会議での議論を経て、20階建て程度とする案に一本化していく旨、新庁舎建設等検討特別委員会へ報告を行った。5月1日に区ホームページで形状案を公表し、意見を募ることとしている。
報告	報告タイトル	第17回江戸川区合同水防訓練の実施概要について
	所管部署	危機管理部
	報告内容	台風や集中豪雨などの水害に備えて、区、消防署及び関係機関との連携を目的に、5月25日に江戸川河川敷にて合同水防訓練を実施する。参加団体は、12団体・約200名。河川事務所や治水事務所にもご協力いただく。感染症に配慮した取り組みとして、訓練参加者はマスク着用など基本的な感染対策を行うとともに、町会等の参観は中止し、展示コーナーも実施しない。また、訓練実施の事前告知も行わない。
報告	報告タイトル	学校への区立図書館サテライトの設置について
	所管部署	文化共育部
	報告内容	令和4年5月より、5つの小学校（第二葛西小、南葛西小、上一色南小、北小岩小、船堀小）に区立図書館のサテライトを設置する。これにより図書館空白地域の解消を目指し、区民の読書機会の更なる創出を図る。提供するサービスは、 図書の返却ポストの利用（年末年始等を除く終日）、 事前に予約した図書等の受け取り（実施日のみ）、 利用登録に関する受け付けや図書に関する相談（実施日のみ）、 地域開放（学校図書館資料の館内閲覧・日曜日のみ）である。実施日時は小学校によって異なる。来年度以降、他の学校でもサテライト化を進めていく。
	意見・質疑等	Q）サテライトでは学校の図書も借りることはできるか。 A）区立図書館の資料（図書、雑誌、視聴覚資料）のみとなる。

令和4年4月28日 庁議 議事要旨

	庁議開催日	令和4年4月28日
報告	報告タイトル	令和3年度江戸川区シルバー人材センター実績報告について
	所管部署	福祉部
	報告内容	会員数は都内最大の3,595人。平均年齢は76.2歳。新規事業者の開拓などにより、就業者数は2,352名で昨年度から増加しており、契約件数、契約金額も昨年度より増加している。なお、区の高齢者雇用の状況分析をした結果、元気高齢者の4人に1人が就業している。就業者に占めるシルバー人材センターでの就業割合は、65～69歳では1.6%と低いが、80歳以上では40.5%となっており「生きがい就労」機会の提供に一定の役割を果たしていると考えられる。また、都の高齢者の就業意向分析の結果を区にあてはめると、就業を希望する区内の高齢者約2万人が、就業に結び付いていないと考えられる。今後も短期的・軽易な生きがい就労の機会開拓の強化が求められる。
報告	報告タイトル	令和3年度一般社団法人みんなの就労センター実績報告について
	所管部署	福祉部
	報告内容	令和3年6月に開設した「みんなの就労センター」において、令和3年度末時点で高齢者、障害者、ひきこもり、LGBTQ、外国籍の方などから合計186件の相談があった。会員数は169人で、そのうち77人（46%）が就労につながった。受注実績は総額で約5,324万5千円であった。なお、広報えどがわ4月15日号で取り組みについて紹介したところ、就労希望者から約50件の問い合わせがあり、また、ある区内事業者からはぜひうちで働いてほしいといった反響もあった。これからも取り組みの周知を図り、事業拡大につなげていく。
報告	報告タイトル	江戸川区生活困窮者エアコン購入費助成金交付事業の概要について
	所管部署	福祉部
	報告内容	エアコンが設置できていない、またはエアコンが故障により使用できない生活困窮者に対し、熱中症予防を目的として、エアコンの購入および設置に要する費用を補助する。新型コロナウイルス感染症生活困窮者自立支援金の収入・資産要件を満たしている方が対象となる。財源には福祉向上基金を活用し、一世帯の助成上限額は54,000円である。申請期間は令和4年5月1日から9月30日までであり、今後、区ホームページ、広報えどがわ、SNS、窓口でのチラシ配付等で周知を図る。

令和4年4月28日 庁議 議事要旨

	庁議開催日	令和4年4月28日
報告	報告タイトル	新中川右岸（明和橋～瑞江大橋）堤防道路の車両通行止めのお知らせについて 【東京都 新中川護岸耐震補強工事（その10）】
	所管部署	土木部
	報告内容	地震に対する新中川の安全性を高めるため、護岸の耐震補強工事を行う。工事場所は一之江三丁目地内。令和4年5月16日から7月29日の間、明和橋から瑞江大橋間の右岸側の堤防上の道路が車両通行止めとなる。なお、歩行者、自転車は通行可能である。周辺町会への周知や、看板・標識等による誘導、交通誘導員による24時間体制での迂回路案内等を行う。なお、この道路は小岩駅と葛西駅をつなぐ京成バスが運行しているため、期間中は迂回していただくことになる。
報告	報告タイトル	新型コロナウイルス感染症の現状について
	所管部署	危機管理部・健康部
	報告内容	東京都の陽性者数の推移は、16日連続で前の週の同じ曜日を下回っている。直近一週間の陽性者数は3万7,397人で、前週比83.8%である。江戸川区の直近一週間の陽性者数は1,761人で、前週比82.5%である。1都3県では、神奈川県が前週比78.6%、埼玉県が87.4%、千葉県が83.6%という状況である。
報告	報告タイトル	GW期間中における新型コロナウイルス感染症関連の対応について
	所管部署	健康部
	報告内容	<p>全庁をあげて主に4つの対応を行う。</p> <p>感染防止対策の徹底の呼びかけ 防災行政無線や青パトでの呼びかけ、区HPやSNSでの発信、えどがわ区民ニュースとJ:COMでの動画放映、小中学生のタブレット端末へのチラシ配信、区内掲示板や区内鉄道全駅及び新小岩駅への感染防止ポスターの掲出等、周知・啓発を行う。</p> <p>ワクチン接種体制の整備 4ヶ所の集団接種会場でゴールデンウィーク中も対応する。若年層も摂取しやすいよう、ファイザー社製の枠を拡大する。</p> <p>診療・検査提供体制の整備 症状が疑われる場合の受診先は76の医療機関であり、PCR検査等の無料検査会場は29ヶ所である。なお一般的な夜間・休日急病診療については、区医師会の夜間・休日急病診療所と休日急病当番医で対応いただく。</p> <p>区の支援体制 保健所と保健所サテライトで陽性者の対応を行う。また、保健衛生研究センターでは、クラスター発生に備えて、検査や検体の回収・搬送の対応を行う。</p>